

復興大臣田中和徳 国政報告書第303号

衆議院議員田中和徳事務所
TEL:03-3508-7294
FAX:03-3508-3504
<http://www.tanaka-kazunori.com>
E-mail:k-tanaka@kamome.or.jp



新年明けましておめでとうございます

旧年中は田中和徳の活動に温かいご理解を賜り、心より御礼申し上げます。
お陰をもちまして、復興大臣として東日本大震災の被災地復興に精励しております。
本年が、国民皆様にとってより良き一年となりますよう、私も全力で頑張ります。

『田中和徳 新春の集い』のご案内

日時：2月17日(月) 受付18:00～ 開会18:30～

場所：川崎日航ホテル 受付10階 会費：6千円

1. 2020年度当初予算案の概要

- 昨年12月、2019年度補正予算案と2020年度当初予算案が閣議決定。
補正予算案は4.3兆円、当初予算案は過去最大の102.7兆円となりました。
これらの予算案は、本年1月から始まる国会で審議されます。

2020年度当初予算案 102兆6580億円

財源	所得税・法人税・消費税など 63.5兆円		国債(=借金)発行 32.6兆円	その他 6.6兆円
	社会保障関係 35.9兆円	国債償還と金利 23.4兆円	地方交付金 15.8兆円	国土強靱化：6.9兆円 文教・科学：5.5兆円 防衛：5.3兆円 その他：10.0兆円

2. 2020年度当初予算案の注目の施策と金額

《 教育・子育て支援・社会保障 》

高等教育の支援と無償化	4882億円	低所得世帯の学生に対して、大学や短大などの学費を減免・無償化し、給付型奨学金を充実させる。
幼児教育保育の無償化	3410億円	全ての3～5歳児、低所得世帯の0～2歳児に関して、幼稚園・保育園・認定こども園などの費用を無償化。
私立高校の授業料支援	4248億円	低所得世帯の学生に対して、私立高校の授業料を支援。
待機児童の解消	358億円	保育の受け皿を拡大し、保育士の処遇を改善する。
年金生活者への支援拡充	4908億円	低年金の高齢者に対して、通常の年金給付とは別に、年間6万円を基準とした給付金を支給する。
予防体制の充実	700億円	病気の予防に向けた地方自治体の取組みを支援する。
介護支援	663億円	低所得高齢者に対して、介護保険料の負担を軽減する。

《 防災・減災、東日本大震災の被災地復興 》

国土強靱化の緊急対策	1.1兆円	河川氾濫や土砂災害の防止、救助・救急体制の整備、地震・津波対策の充実、ライフラインの強靱化など。
インフラ整備	2255億円	橋やトンネルなど、老朽化したインフラの対策工事を支援。
東日本大震災の復旧・復興	2.1兆円	被災住宅やインフラの再建、被災者への物心両面の支援、原子力災害の復興対策、被災地域の産業育成など。

《 経済・景気対策 》

キャッシュレス決済の推進	2703億円	中小小売業者などで品物をキャッシュレス購入した場合、2%～5%のポイントを還元する制度を継続する。
マイナンバーの普及対策	2478億円	行政のデジタル化を進め、国民の消費を喚起するため、マイナンバーカード取得者がキャッシュレス決済をすると、5千円分のポイントを支給する対策を実施する。
すまい給付金	1145億円	住宅購入者に対する現金給付制度を拡充し、給付額を最大30万円から50万円へ引き上げる。